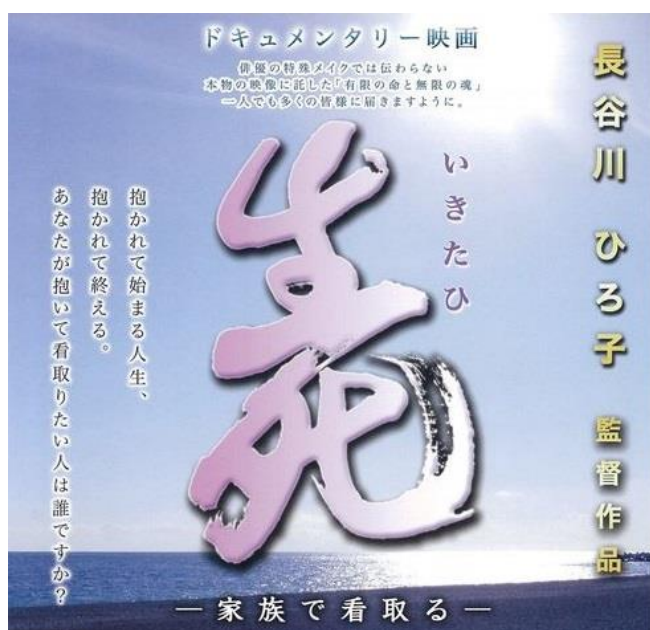


あなたが大切な人を見送るとき、

5月21日(土) 12:30より
東京・王子「北とぴあ」にて

この映画を見ていなければきっと後悔する

ドキュメンタリー映画「生死(いきたひ)」完成一周年& 子孫へのラブレター五百人突破 ダブル記念上映&講演会



ドキュメンタリー映画
いきたひ(生死)～家族で看取る 長谷川裕子監督作品

**「家族で愛を込めて抱きしめて看取る」
そこで起こる感動と奇跡の記録!**

家族を抱きしめて看取った人たちへのインタビュー。そして、夫を自宅で看取った長谷川ひろこ監督の体験談と記録映像を、自らのナレーションと音楽で綴るドキュメンタリー映画。

誰もが母の「胎内」から生まれ出て、例外なく「死ぬ」。生きる者の究極の平等「胎内」と「死」。そこに宇宙の真理がある。

2015年4月に完成したドキュメンタリー映画「生死(いきたひ)」は一年間で上映回数70回以上・観客動員数3000人を超えました。「この映画を見て人生が変わった!」ほとんどの人がそんな言葉を口にします。死生観を覆す真実の映画。この映画の最後に登場する故・長谷川秀夫さん(長谷川監督の亡夫)の54回目の誕生日である5月21日に、この映画の完成一周年を祝うための上映会が開催される運びとなりました。

この日、途方もない衝撃と感動がそこに居合わせた全ての魂に起こる…、さらにその波紋はその魂に縁しているすべての魂の命運さえも変えてしまうだろう…。そんな予感は今や確信に変わろうとしています。

長谷川裕子監督は、この一年の中で全国各地で起きたさまざまなドラマについて語ります。

さらに映画に出演している方々に登壇して頂き、ご自身の体験や気づきについて語って頂きます。

また各地で自主上映会を主催して下さった方々に、上映会を開催することで起きた気づきや感動を分かち合ってもらいます。

世界で初めて病院内での上映を執行された横浜病院の長堀優院長、この映画の良き理解者であり胎内記憶の第一人者である池川明先生(池川クリニック院長)にもお話しを賜ります。

そして、井上祐宏(子孫へのラブレター協会代表)が、死と向き合うことで魂の変容が起きる遺言ビデオレターメソッド「子孫へのラブレター」決行者が五百人を超えたことを記念して、講演&セミナーを行います。

この日、生と死の垣根は崩れ去り、死を抱きしめ、命を祝う文化文明が産声を上げることでしょう。

「生死(いきたひ)」という映画に遭遇したことによって人生を変える感動を味わった皆様が、互いの魂を祝う宴となります。そして「子孫へのラブレターメソッド」によって途轍もない魂の変容を味わった方々とも、ぜひ喜びを分かち合いたく存じます。

生きることと死ぬことの深みを探求されている皆様との新たな出会いの機会となることも強く願っております。

どうか万障繰り合わせて会場にお越しください。

文責・主催者 井上祐宏(子孫へのラブレター協会代表)

日時: 2016年5月21日(土) 12:30~19:30 (12:00開場)

会場: 北とぴあ 15階 ペガサスホール

〒114-8503 東京都北区王子 1-11-1

【アクセス】 ※右図参照

JR京浜東北線 王子駅北口より徒歩2分

地下鉄南北線 王子駅5番出口直結

都電荒川線 王子駅前駅より徒歩5分

定員: 150名 (定員になり次第締め切りますので、ご希望の方はお早めに!)

入場料: 事前振込 3000円 (完全予約制)

当日 4000円 ※予約で満席の場合は入場できません。当日、

朝10時までにお電話にてご確認ください。

主催: 子孫へのラブレター協会 TEL070-5599-0072 (株式会社ERC内)

お申込方法、講師プロフィールなどは、裏面を御覧ください。

